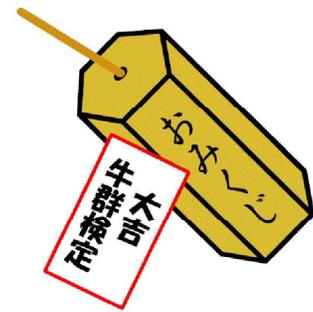


新年明けましておめでとうございます。
本年もよろしくお祈りいたします。

本年もいろいろな情報をドンドン発信しますので
どうぞよろしくお祈りいたします。



牛群検定の利活用などについて、解説記事を掲載しています。

- 1 全酪新報 1月1日号 全国酪農協会
第7回繁殖改善で経営向上「牛群検定活用しよう」渡邊 徹 家畜改良アドバイザー
MUN低、乳蛋白質率高が適正、摂取量や発情兆候の目安に

- 2 LIAJニュース1月号 (一社)家畜改良事業団

検定成績表見方 | 検索

- ①新しい牛群検定成績表について(その76)

検定成績表の基本—体細胞数編②—

体細胞数の見方の基本を解説しています。

- ③BHB等の乳成分速報を繁殖台帳に掲載開始!

あなたのBHB(ケトン)の検査結果を繁殖台帳に掲載開始!操作方法を掲載しています。ケトosisや栄養の点検にお役立てください

注目!

寒さに弱い子牛に、十分なケアを!

(1) 死産について

検定成績の分娩報告のうち、「死産」の数を数えてみてください。全体の5%を越えているようでしたら、分娩のケアが十分ではありません。特に、繋いだ状態で分娩させると、難産、死産が増加します。

心当たりがないときは、病気が原因の場合もあるので獣医師に相談してください。

(2) 分娩房について

十分な分娩スペースを確保し、衛生的に乾いた敷料を十分に入れてください。表面が乾いていても、底床が濡れては意味がありません。また、敷料にムラがあり、底床が見えるようなところがあってもいけません。検定成績表で分娩予定日間近な牛は、分娩房での観察を怠らないようにします。



(3) 初乳について

子牛の健康管理として「初乳」は最も大事なものです。生後6時間以内に2リットル、遅くとも12時間以内に体重の10%程度を給与してください。初乳は子牛に免疫能を与え、下痢や肺炎といった子牛にとって致命傷となる疾病を防御します。

(4) 高品質初乳とは?

免疫を豊富に含む高品質初乳とは、先ず乳房炎に罹患していないこと、初産よりは2産以上の牛からの初乳であることなどがあげられます。冷凍保存初乳の解凍や加熱殺菌などにはパスチャライザーを利用すると衛生的です。前乳期の体細胞数が高い場合、乾乳期間中に治癒しているとは限りません。検定成績表で前乳期を確認し、疑わしい場合は、事前に別の牛の初乳を保存しておきましょう。

(5) 保温

子牛は反芻を行わないため、寒さには大変に弱いものです。ジャケットなどを利用して、保温に務めて下さい。ただし、換気を行わずに保温するのは、アンモニア濃度をあげてしまい、呼吸器系の疾病のもととなってしまいます。換気も十分に行ってください。しかし、直接風を子牛にあてることは好ましくありません。ここでも、清潔で乾いた十分な敷料がポイントです。雨風が吹き込んだり、水が流れ込むようなカーフハッチは望ましくありません。

牛群検定！点検シート（その46 子牛の死亡）

お手許の検定成績を使いながら牛群管理の点検を行います。極簡単なものなので、これを機会に検定員といっしょに確認を行いましょ！今回は、これから寒くなると増えてくる子牛の死亡についてです。

農家コード _____ 氏名 _____

・検定成績表の裏面を参考に確認しましょう！

①成績表の死産が多くありませんか？（下図 矢印①）

Yes No

→Yes 5%を越える場合は、分娩直後の死亡が考えられ、分娩管理等に課題があります。

②生後一週間程度で死亡する子牛が多くありませんか？（下図 矢印②）

Yes No

→Yes 5%を越えている場合は、初乳や舎内温度などの初期哺育に課題があります。

③推定新生子牛早期死亡が多くありませんか？（下図 矢印③）

Yes No

→Yes 耳標を装着する前に死亡した子牛の推定頭数です。②と同じく初期哺育に課題があります。

④一ヶ月程度で死亡するメス子牛が多くありませんか？（下図 矢印④）

Yes No

→Yes 初期哺育に加え、飲水、敷料、アンモニア対策の換気、保温のジャケットなど確認しましょう

年間子牛生産状況

(2020年11月～2021年10月末 分娩または出生)

(1)牛群検定における分娩状況

母牛	分娩					流産 ※3	推出生数 ※4	推定新生子牛 早期死亡 ※5	
	分娩数 頭	双子以上(♂♀) %	死産(早産除く) %	難産 ※1 %	早産 ※2 %			頭	頭 %
1産	11	0.00 (0.00)	18.18 (9.09)	0.00	11.11	0.00	9	0	0.00
2産	12	8.33 (0.00)	0.00 (0.00)	0.00	0.00	0.00	13	2	15.38
3産以上	22	4.55 (4.55)	0.00 (0.00)	0.00	4.55	0.00	23	0	0.00
計	45	4.44 (2.22)	4.44 (2.22)	0.00	4.65	0.00	45	2	4.44

※1 分娩難易3以上、難易報告がない場合は判定できません

※2 授精報告があり妊娠期間が180～270日のもの、授精報告がない場合は判定できません

※3 分娩数を分母とした場合の流産の割合

※4 推定出生数 = (死産×0) + (単子分娩×1) + (双子×2) + (三子以上×3)

※5 出生後耳標装着前の推定死亡、出生報告が遅延すると値が大きくなる場合や表記されないことがあります

①

③

(2)乳用子牛の生後1週間／1ヵ月までの管理状況

乳用種	出生報告数 ※6 頭	生後1週間				生後1ヵ月※7			
		異動		死亡※8		異動		死亡※8	
		頭	%	頭	%	頭	%	頭	%
♂ 雄子牛	23	0	0.00	0	0.00	-	-	-	-
♀ 雌子牛	15	0	0.00	0	0.00	1	6.67	0	0.00

※6 年間に当該農家で耳標装着された出生報告

※7 生後1週間を含む、雄子牛については非表示

※8 異動後に死亡した牛を除く 死亡率 = 死亡頭数 ÷ (出生頭数 - 異動頭数)

②

④